

## 「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

総合病院国保旭中央病院

受付番号	2023-2-010-1
倫理審査（初回審査）	西暦 2023 年 5 月 15 日
研究課題名	糖尿病性足潰瘍の治癒能力に関係する諸因子の解析（後ろ向き観察研究）
研究の対象	2014年4月から2018年3月までに総合病院国保旭中央病院（千葉県旭市）で糖尿病性足潰瘍の治療を受けられた方 2018年4月から2019年3月までに当院で糖尿病性足潰瘍の治療を受けられた方
研究の目的・方法	糖尿病性足潰瘍の治癒能力に影響する因子を統計学的手法で解析し、特定する（研究開始から2024年3月31日まで）。これによって、糖尿病の創傷治癒に悪影響を及ぼす因子を除去もしくは軽減するなどすることで、治療の効果の改善につながる可能性がある。 ・研究実施期間：2023年5月16日～2024年3月31日
調査データ該当期間	西暦2014年 4月 1日 ～ 西暦2019年 3月 31日
試料・情報の提供を行う機関の名称及び病院長の氏名	総合病院国保旭中央病院 病院長 野村幸博
提供する試料・情報の取得の方法	診療の過程で取得されたものです。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：性別，糖尿病発症時年齢，入院時年齢，喫煙歴，透析の有無，末梢動脈疾患の有無，骨髓炎の有無，皮膚灌流圧，採血データ(HbA1c)，患者の足病変の画像
外部への試料・情報の提供	総合病院国保旭中央病院から東北医科薬科大学病院へ情報が提供される。また，公表は学会発表，論文，およびインターネットのホームページ等で行われる。
研究組織	・研究代表者 東北医科薬科大学病院 形成外科 舘 一史 ・研究責任者 総合病院国保旭中央病院 形成外科 東 修智

お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>【照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先】</p> <p>研究責任者所属・氏名：東北医科薬科大学病院 形成外科・舘 一史  TEL：022-259-1221  E-mail：tachi@tohoku-mpu.ac.jp  FAX： 022-387-1450</p>
---------	--

#### ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

#### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

##### < 個人情報保護法第 21 条 >

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

#### ◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

[https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/about/privacy\\_policy.html](https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/about/privacy_policy.html)

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

##### < 個人情報保護法第 33 条 >

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合